2024JAF筑波サーキットトライアル選手権シリーズ規定

1. 総　　則

本シリーズは、国際自動車連盟（FIA）の国際モータースポーツ競技規則、JAF国内競技規則、本規定、各大会特別規則書及び筑波サーキット4輪一般競技規則に従って開催される。全ての参加者は、これらの諸規則に精通し、これを遵守するとともに各オーガナイザーおよび競技役員の指示に従うものとする。各大会特別規定が示されている場合には、それを優先すること。

本シリーズは、一般財団法人日本オートスポーツセンター主管のもとに、ビクトリーサークルクラブ(VICIC)、ブレインズモータースポーツクラブ（B-Sports）（順不同）により、筑波サーキットにおいて組織許可されるサーキットトライアルシリーズである。

2. 開催日、オーガナイザー、参加台数

シリーズNo.	開　催　日	オーガナイザー	競技時間	参加上限台数	申込期間
第１戦	3月17日(日)	VICIC	15分 x2ヒート	30台×2	2/18 ～ 3/3
第２戦	5月 5日(日・祝)	B-Sports		30台×2	4/5 ～ 4/15
第３戦	6月 9日(日)	VICIC		30台×2	5/12 ～ 5/26
第４戦	7月27日(土)	VICIC		30台×2	6/30 ～ 7/14
第５戦	10月26日(土)	VICIC		30台×2	9/29 ～10/13

※参加申込が参加上限台数に達した場合は先着受付順とする。

3. 参加車両

1) 2024年JAF国内競技車両規則第3編スピード車両規定に従った車両で、下記の10クラス区分（JAF選手権クラスは９クラス）に従った車両とする。
過給装置付エンジンはもとの排気量の1.7倍のクラスとみなし、ロータリーエンジンはもとの排気量の1.5倍のクラスとみなす。また性能調整として、シビックタイプR（EK9/EP3/FD2/FN2）、インテグラタイプR、S2000、RX-8はCT3クラスにのみ参加を認める。

2) JAF選手権部門

区分	排気量と駆動方式
CT1	排気量制限無し・駆動制限無しのB車両
CT2	排気量制限無しの2輪駆動のB車両
CT3	自然吸気、排気量制限無しの2輪駆動の国産車メーカーのB車両

CT4	気筒容積2400cc以下の2輪駆動の国産車メーカーのB車両
CT5	気筒容積1600cc以下の2輪駆動の国産車メーカーのB車両
CT6	気筒容積1500cc以下の国産車メーカーのB車両
CT7	気筒容積1500cc以下の2輪駆動のPN車両のうち、FIA/JAF公認発行年またはJAF登録年が2012年1月1日以降の限定販売されていないカタログモデルの車両
CT8	国産車メーカーの5ナンバーサイズのAE車両（ハイブリット車両もしくはEV車両）
CT9	国産車メーカーのSUVタイプのEV車両（ハイブリッド車両もしくはEV車両）

※各クラス出場車両例（詳細は各オーガナイザーへご確認ください）

区分	出場車両例
CT1	GRﾔﾘｽ（GXPA16）、ｽｰﾌﾟﾗ（DB42）、NSX、WRX STI、ｷﾞｬﾗﾝﾌｫﾙﾃｨｽ、ﾗﾝｻｰｴﾎﾞﾘｭｰｼｮﾝ、GT-R、ﾚｸｻｽLFA 、ﾚｸｻｽ LC500、ﾌｪﾗｰﾘSF90ｽﾄﾗﾀﾞｰﾚ、ﾗﾝﾎﾞﾙｷﾞｰﾆ ﾚｳﾞｪﾙﾄ/ｳﾗｶﾝ、ﾎﾟﾙｼｪ911ｶﾚﾗ4、ｺﾞﾙﾌR
CT2	ｽｰﾌﾟﾗ（B48）、LC500、ﾌｪｱﾚﾃﾞｨZ（RZ34）、ｳﾞｨｯﾂGRMN、ｼﾋﾞｯｸﾀｲﾌﾟR（FL5、FK2/FK8）、ﾌｪﾗｰﾘ296GTB、ﾎﾟﾙｼｪ911/ｹｲﾏﾝ、ﾏｸﾗｰﾚﾝ720S/750S、ﾛｰﾀｽ・ｴﾐｰﾗﾞ 、BMW M4/M2
CT3	ｼﾋﾞｯｸﾀｲﾌﾟR（EK9/EP3/FD2/FN2）、ｲﾝﾃｸﾞﾗﾀｲﾌﾟR、ﾌｪｱﾚﾃﾞｨZ（Z34/Z33）、S2000、RX-8
CT4	GR86（ZN8）、86（ZN6）、BRZ（ZC6/ZC8）、ｽｲﾌﾄｽﾎﾟｰﾂ（ZC33S）、ﾛｰﾄﾞｽﾀｰRF（NDERC/NDERE）、ﾛｰﾄﾞｽﾀｰ（NCEC）
CT5	ﾉｰﾄNISMO S（EK12改）、ｽｲﾌﾄｽﾎﾟｰﾂ（ZC31S）、ﾛｰﾄﾞｽﾀｰ（NA6CE/NB6C）
CT6	ﾛｰﾄﾞｽﾀｰ（ND5RC/ND5RE）、ﾔﾘｽ、MAZDA2、ﾃﾞﾐｵ、ｶﾌﾟﾁｰﾉ
CT7	GRﾔﾘｽ（MXPA12）、ｺﾍﾟﾝGRｽﾎﾟｰﾂ、ﾛｰﾄﾞｽﾀｰ（ND5RC/ND5RE）、MAZDA2 15MB（DJLFS）、ﾏｰﾁNISMO S（K13改）、ﾌｨｯﾄRS（GK5）、S660、N-ONE
CT8	ﾔﾘｽ、ｱｸｱ、ﾌｨｯﾄe:HEV、ﾉｰﾄe-POWER、ｽｲﾌﾄ
CT9	C-HR GR SPORT、ｼﾞｭｰｸNISMO RS、ﾌｫﾚｽﾀ-STI sport、CX30

3) CLOSED部門（賞典外クラス）
ライセンスを所持していない方を対象としたB車両（駆動方式、気筒容積区分なし）。競技会への体験参加を目的とし、シリーズ及び各競技会の賞典の対象外とする。

4) CLOSED部門を除き、純正装着以外で使用できるタイヤは、4本とも同銘柄（パターン）で、2024年全日本ジムカーナ/ダートトライアル選手権統一規則第2条2に示す基準を満たす、もしくはそれ相応の性能基準とオーガナイザーが判断した銘柄とする。

※主に使用可能なタイヤ

メーカー	ブランド	タイヤ名称
ブリヂストン	POTENZA	RE-71RS/S007A/AdrenalinRE004
横浜ゴム	ADVAN	NEOVA AD09//NEOVA AD08R/Sport V105/FLEVA V701
住友ゴム工業	DIREZZA	α11/ZIII/DZ102
日本グッドイヤー	EAGLE	F1 SUPERSPORTS/RS SPORT S-SPEC
トーヨータイヤ	PROXES	R1R/Sports 2
ミシュラン	PILOT	SPORT 4S
ピレリ	P ZERO	CORSA/CORSA SYSTEM
クムホ	ECSTA	V730/V720/V700
ナンカン	Sportsnex	CR-S/NS-25/NS20
ハンコック	Ventus	RS4 Z232/V12evo2 K120
柴田自動車	SHIBATIRE	SHIBATIRE(TW200～)

※主に使用を禁止するタイヤ

メーカー	ブランド	タイヤ名称
ブリヂストン	POTENZA	RE-12D / RE-07D / RE-11S
横浜ゴム	ADVAN	A08B / A052
住友ゴム工業	DIREZZA	β02～10 / 03G / 02G / D93J / 94R
トーヨータイヤ	PROXES	R888R
日本グッドイヤー	EAGLE	F1 SPORTS / RS SPORT V3
ミシュラン	PILOT	SPORTS CUP / SUPER SPORT
ピレリ	P ZERO	TROFEO R
クムホ	ECSTA	V710
ナンカン	Sportsnex	AR-1
ハンコック	Ventus	Z214～215 / TD

7) 参加車両の最低重量は下記の通りとする

①CT1～6クラス/CLOSED部門は、当該自動車製造者発行のカタログに記載された主要諸元一覧表の同一車両型式に認定されている車両重量-50kgとする 。ただし、同一車両型式に過給器付（ターボチャージャー、スーパーチャージャー等）と過給器無の両仕様が存在する場合は、各々に設定されている車両重量-50kgとする 。

②CT7～9クラスは、参加車両の最低重量は当該自動車製造者発行のカタログに記載された主要諸元一覧表の同一車両型式に認定されている車両重量の内、最小値とする。ただし、同一車両型式に過給器付（ターボチャージャー、スーパーチャージャー等）と 過給器無の両仕様が存在する場合は、各々に設定されている車両重量の最小値とする。

4．参加資格

1）JAF選手権部門

有効な2024年JAF国内競技運転者許可証Bクラス以上の所持者。または、JAF以外のASN発給の同様の競技ライセンスを所持し、FIA国際モータースポーツ競技規則に定められた海外レース出場申請が済んでいる者。

2）CLOSED部門

有効な4輪運転免許証所持者で主催クラブの会員及び当日のみ有効の準会員（準会員の登録は参加申込と同時に行われる）とする。

3）未成年の参加者

ドライバーが18歳未満の場合は、親権者の承諾を必要とする。

5．参 加 料

1） JAF選手権部門： 24,200円（税込）
2） CLOSED部門： 22,000円（税込）
3） 参加料にはドライバー1名と競技車両1台の入場パスが含まれる。
4） サービス員は1エントリーにつき3名まで登録できるが、1名登録ごとに2,200円（税込）の登録料が別途必要。公式車検はドライバー本人または登録されたサービス員が受けること。
5） サービスカーは1エントリーにつき2台まで登録できるが、1台登録ごとに1,100円（税込）の登録料が別途必要。サービスカーは指定された場所に駐車すること。
6） 上記以外の同伴者や車両については、各大会で定められた入場料および駐車料が必要となる。

6．サーキットトライアルの競技方法

1） 競技は原則として15分×２ヒートを行う。また競技時間はコースイン開始からチェッカーを振るまでの時間とする。但し、天候等の事情により第1ヒート終了の時点で競技を打ち切る場合がある。

2） スタート順は、第1ヒートがゼッケンの若い番号順とし、第2ヒートが第1ヒートの順位の上位順を基本とする。但し、スタート開始までのピットエンドへの整列に遅れた車両がいる場合は、この限りでは無い。また、これと異なる方法を採用する場合には、各大会の公式通知によって示される。

3） スタートはピットエンドから競技役員の誘導によって1台ずつコースインしラップタイムを計測する。

4) 競技中パドックに入った車両は、競技終了の意思を示したものとし、コースへ復帰することはできない。

5) 当該ヒート終了合図（チェッカーフラッグ）後は、フィニッシュライン付近の止むを得ない場合を除き、追い越しを禁止する。チェッカーフラッグを受けた場合には速やかにパドックへ戻らなければならない。

6) 万一、チェッカーフラッグが不注意その他の理由により規定時間を完了する前に表示された場合でも、競技はその時点で終了したものとみなされる。

7．シリーズおよび競技の成立

1) シリーズの成立
当該各部門各クラスが5戦中3戦開催されなければシリーズは成立しない。

2) 競技の成立
各競技において各部門各クラス3台以上の出走を以って成立する。

8．筑波シリーズの得点基準

1) 各競技会の各クラスに競技結果成績に基づき下記の得点を与える。

得点基準表

順位	1位	2位	3位	4位	5位	6位	7位	8位	9位	10位
得点	20点	15点	12点	10点	8点	6点	4点	3点	2点	1点

2) 各大会において、出走台数による得点の制限は行わない。但し、ポイントは競技が成立した大会にのみ付与される。

3) 開催された全ての競技会が得点の対象となる。

4) 複数の競技者が同一得点を得た場合は、下記に従い順位を認定する。
①高得点を得た回数の多い順に順位を決定する。
②上記①の方法によっても結果が出ない場合には、同順位として認定する。但し、下記の者の順位は繰り上げない。
例）2位が複数の場合；1位、2位、2位、4位

5) 日本サーキットトライアル選手権の得点基準に関しては、JAFの定める日本サーキットトライアル選手権規定に従うものとする。

９．筑波シリーズの認定

本シリーズでの最高得点者を当該シリーズのチャンピオンとし、オーガナイザー認定委員会によって認定される。また、JAF選手権においては、JAFによって認定される。

10. 各競技会の賞典

1) 本シリーズの各競技会の賞典は下記の通りとする。
各クラス１～６位・・・・・オーガナイザー賞
各クラス１～３位・・・・・ＪＡＦメダル

2) 賞の制限
各クラスごとの出走台数により、賞の制限を行う。入賞は６位を超えない出走台数の50%（端数切捨て）とする。

11. シリーズ賞典

1) 本シリーズの筑波シリーズ賞典は下記の通りとする。
全ての各クラス1～6位･･･正賞(一財)日本オートスポーツセンター

2) 筑波シリーズ賞典の制限
各競技会の各クラスの平均出走台数により、賞の制限を行う。
入賞は６位を超えない出走台数の50%（端数切捨て）とする。

3) 選手権保持者の認定
JAFは、日本サーキットトライアル選手権の得点基準に従い、各JAF選手権クラスの最高得点者を地方選手権保持者として認定し、JAF資格認定証およびJAFが別に定める「JAFモータースポーツ賞典規定」による賞典を与える。

4) 皆勤賞
シリーズ全戦に出場しながらも、筑波シリーズ賞典の対象外となったドライバーに対し、その努力を賞して一般財団法人日本オートスポーツセンターより皆勤賞として賞典を与える。

12. 筑波サーキットトライアルシリーズ規定の解釈

本シリーズ規定について疑問が生じた場合は、各オーガナイザーとの協議によって決定する。

主管　一般財団法人日本オートスポーツセンター

オーガナイザー連絡先一覧

オーガナイザー	住　　所	Tel	Fax
B-Sports	〒153-0064 東京都目黒区下目黒2-18-3 目黒第一花谷ビル805号	03-5487-0735	03-5487-0737
SCCN	〒141-0031 東京都品川区西五反田8-8-16 五反田高砂ビル903	03-6421-7967	03-6421-7968
VICIC	〒250-0012 神奈川県小田原市本町4-3-43	0550-78-0128	－

1979年12月18日　制定
1979年12月18日　初版発行(筑波フォーミュラ選手権)
1980年12月17日　２版発行
1981年12月16日　３版発行
1982年12月22日　４版発行
1983年12月７日　５版発行(東京プロダクションカー選手権に改名)
1984年12月２日　６版発行(筑波RJロータリー選手権に改名)
1985年12月12日　７版発行(筑波選手権シリーズ改名)
1986年12月16日　８版発行
1987年12月12日　９版発行
1988年12月23日　10版発行
1989年12月21日　11版発行
1990年12月18日　12版発行
1991年12月18日　13版発行
1992年12月21日　14版発行(筑波シリーズに改名)
1993年12月16日　15版発行
1994年12月27日　16版発行
1995年12月27日　17版発行(JASCシリーズに改名)
1996年12月27日　18版発行
1997年12月26日　19版発行
1998年12月28日　20版発行
1999年12月28日　21版発行
2000年12月28日　22版発行
2001年12月28日　23版発行
2002年12月28日　24版発行
2003年 1月 1日　25版発行
2004年 1月 1日　26版発行
2005年 1月 1日　27版発行
2006年 1月 1日　28版発行

2007年 1月 1日	29版発行
2008年 2月15日	30版発行
2009年 1月 1日	31版発行(筑波シリーズに改名)
2010年 2月 1日	32版発行
2011年 2月 1日	33版発行
2012年 2月 1日	34版発行
2013年 2月 1日	35版発行
2014年 2月 1日	36版発行
2015年 1月15日	37版発行
2016年 1月15日	38版発行
2017年 1月16日	39判発行
2018年 1月22日	40判発行
2019年 1月21日	41判発行
2020年 1月20日	42判発行
2021年 1月20日	43判発行
2022年 1月20日	44判発行
2022年12月16日	45判発行
2024年 1月20日	46判発行